

第 3 章

健 康 政 策 課

健康政策課は、企画調整担当、健康づくり担当及び予防接種担当で組織され、企画調整担当は、保健所運営会議の開催、各種統計調査、医療安全支援センター及び口腔保健支援センターの運営等を行った。健康づくり担当は、はちおうじ健康づくり推進協議会と共に、健康増進の普及・啓発、対象者に対する保健栄養に関する指導・助言を行った。予防接種担当は、各種予防接種を実施した。

1 広報活動・健康教育

(1) 広報活動

ア 広報媒体の活用

市広報等を通じて事業の周知を図るほか、所内外に垂れ幕及び看板等を掲示するなどの広報活動を行った。

広報媒体の活用状況（表1-1）

種 別	件 数	内 容
広報「はちおうじ」 （特集号記事含む）	81件	健康政策課25件、生活衛生課13件、保健対策課43件
タウン誌	5件	健康政策課4件、生活衛生課1件
看板の掲示	4件	健康政策課1件、生活衛生課1件、保健対策課2件
シティビジョン等	7件	保健対策課6件、生活衛生課1件
医師会報	12件	

イ ホームページによる情報提供

保健所の事業案内、保健衛生情報、イベント情報等をタイムリーに提供するため、ホームページによる情報提供に取り組んだ。

・ホームページアドレス

（PC版）<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/hoken/007/index.html>

（モバイル版）<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/mobile/kurashi/hoken/007/index.html>

(2) 健康教育

地域住民が保健衛生に関する理解と関心を高め、心身共に健康で楽しく日常生活を快適に過ごすために、業務を通じて健康教育を展開した。また、保健指導や監視指導のほか、地域の実情をとらえ有効な視聴覚教材等を利用して、関係機関と連携しながら講習会などを行った。

健康教育実施状況（表１－２）

区 分	合 計		会 場			
	回数	参加人員 (延)	所 内		所 外	
			回数	参加人員 (延)	回数	参加人員 (延)
29 年 度 総 数	124	6,746	41	853	83	5,893
30 年 度 総 数	121	6,917	41	1,470	80	5,447
感染症（結核・エイズ含む）	21	2,251	9	858	12	1393
精神	5	162	0	0	5	162
難病	4	595	0	0	4	595
アレルギー	-	-	-	-	-	-
成人・老人	-	-	-	-	-	-
健康・食育	19	387	5	45	14	342
歯科	-	-	-	-	-	-
医事・薬事	5	196	0	0	5	196
栄養	12	673	2	78	10	595
食品	46	1,982	23	450	23	1,532
環境	9	671	2	39	7	632
その他	-	-	-	-	-	-

（３）DVD等の活用

当所所有のDVD等を、講習会等で利用するとともに学校や老人福祉施設等へ貸出を行い、衛生思想の普及を図った。

DVD等の地域への貸出状況（表１－３）

区 分	食 品 衛 生	環 境 衛 生	栄 養	歯 科	運 動	健 康 づ くり	薬 乱 防 止	喫 煙 防 止	ア ル コ ー ル	救 急	思 春 期	エ イ ズ	感 染 症	S T D	精 神 保 健	合 計
数	5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-		18	-	-	24

（４）AED（自動体外式除細動器）練習機の貸出

当所所有のAED練習機を学校や地域団体に貸出を行い、AEDの操作方法の普及を図った。

AED練習機の貸出状況（表１－４）

貸出先	学校	町会自治会	他団体	庁内	合 計
回 数	4	3	4	1	12

2 研修・教育

(1) 実習生等指導

公衆衛生関係の人材の確保と保健医療福祉関係者の公衆衛生についての関心を深めるため、保健師学生、管理栄養士学生、医学生、獣医師学生に対して下表のとおり実習を受け入れ、指導を実施した。また、保健所以外の業務についても保健福祉センター等の見学をおこない、対人保健サービスに関する理解を深めた。

平成30年度実習生等指導状況(表2-1)

対象	学校名	実施期間	指導人員	指導内容等
保健師学生	杏林大学保健学部看護学科	6月11日 ～8月3日	8名	講義：地域保健活動の実際 見学：家庭訪問、デイケア、 結核検診等
管理栄養士学生	実践女子大学生活科学部食 生活科学課	4月23日 ～7月3日	10名	講義：保健所各課及び保健栄養 業務について 見学：乳児健診、特定給食施設 指導等
医学生	東京医科歯科大学医学部 東京医科大学医学部 順天堂大学医学部	5月25日 ～2月3日	6名	講義：保健所の仕事について等 見学：結核の接触者検診、感染 症の診査に関する協議 会、H I V 検査、介護予 防教室、精神疾患患者の 家庭訪問の同行、食品衛 生監視検査同行等
獣医学生	酪農学園大学 獣医学群 獣医学類	8月14日 ～8月17日	1名	講義：保健所業務及び生活衛生 課業務について 帯同実習：生活衛生関係施設監 視、現場調査体験等

3 情報公開

保健所が保有する情報に対する公文書公開請求及び関係機関からの行政照会の件数は、下表のとおりであり、適切に公文書の公開又は情報の提供を行った。

情報公開の状況(表3-1)

区 分	件数	食品衛生	医事薬事	環境衛生	その他
公文書公開請求	503	246	152	134	1
行政照会	208	82	119	7	-

* 公文書公開請求の件数には、情報提供依頼件数を含む。各区分に計上した数は、各請求・照会ごとの対象公文書数を合計しているため、これらの計は件数と一致しない場合がある。

4 統計・調査

保健衛生行政を推進するための企画と実施上の指針として、また、行政効果を把握するための基礎資料として次の統計及び調査を実施し市内の状況を把握するとともに、東京都を経由して厚生労働省に送付した。

（１）人口動態統計

出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届出をもとに「人口動態調査オンライン報告システム」により調査票データを審査集計し、人口動態を把握するとともに地域保健指標として役立てた。

（２）衛生統計調査

国民保健の実態を知り、社会保障や厚生労働行政の基礎資料とするため、統計法に基づき各種調査を実施した。平成30年度における市内の実施状況は次のとおりである。

各種統計調査実施状況(表4 - 1)

調査名	目的	期日	対象
国民生活基礎調査	保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働省の所掌事務に関する政策の企画及び立案に必要な基礎資料を得るとともに、各種調査の調査客体を抽出するための親標本を設定すること。	6月7日	4 地区 215 世帯
2018年社会保障・人口問題基本調査 (第6回全国家庭動向調査)	出産・子育て、老親の扶養・介護を始めとする家庭の諸機能の実態、変化要因を把握し、少子化への対応の基本的方向性を示し、厚生労働行政施策立案の基礎資料を提供すること。	7月1日	1地区 47世帯

（３）その他の統計・調査

地域保健・健康増進事業報告

国及び地方公共団体の地域保健施策の効率的・効果的な増進のための基礎資料として、市の地域保健事業及び健康増進事業の実施状況を厚生労働省へ報告した。

5 健康づくり

(1) 健康ネットワークとして健康づくりを支援する活動

すべての市民が健康でいきいきと暮らしていけるよう、市民・各種団体と行政がネットワークをつくり、健康的な生活様式や健康づくりを支援するまちづくりを進めるため、「はちおうじ健康づくり推進協議会」を平成15年11月に設立した。同協議会とともにイベント等を通し、健康づくりに関する普及啓発活動を実施した。

ア 第15回市民健康の日「2018健康フェスタ・食育フェスタ」

毎年5月の第3日曜日を「市民健康の日」と定め、健康づくりを楽しみながら体験できるイベントを開催した。今年度より、健康フェスタ・食育フェスタを一つのイベントとして実施し、健康・食育の双方の観点から、健康づくりの普及啓発を行った。

健康フェスタ全体会及び実行委員会（表5-1）

項目	回数	開催日	内容等
健康フェスタ・食育フェスタ全体会	第1回	平成30年5月8日	開催にむけて、はちおうじ健康づくり推進協議会構成団体から推薦された委員による健康フェスタ実行委員会を設置して検討を進めた。
	第2回	6月11日	
健康フェスタ・食育フェスタ実行委員会	第1回	平成29年12月5日	
	第2回	平成30年2月6日	
	第3回	3月13日	
	第4回	4月23日	

健康フェスタ・食育フェスタ開催（表5-2）

年度	開催日	会場	参加団体	来場者
28	5月15日	富士森公園陸上競技場・市民体育館	41団体	10,298名
29	5月21日	エスフォルタアリーナ 八王子	46団体	10,674名
30	5月20日	エスフォルタアリーナ 八王子	50団体	10,579名



イ 健康づくり活動発表会

地域でいきいきと活動しているグループや団体の発表を通じて、地域における健康づくりの活性化を図る事を目的に開催した。

実施状況（表５－３）

年度	内容	開催日 会場	参加団体	来場者
29	みんなで一緒に健康づくり 基調講演講師 一般社団法人 ケア・ウォーキング普及会 黒田 恵美子先生	1月28日 北野市民センター ホール	11団体	155名
30	つながる・つなげる・健康づくり～若い世代の地域参加・各世代の健康づくり～ 基調講演講師 NPO法人 ラフターヨガジャパン 田所メアリー氏、田所 孝氏	2月11日 南大沢文化会館 交流ホール	11団体	127名

ウ 第39回八王子いちよう祭りへの参加

健康づくりに関する健康情報の発信や市民健康の日のPRを行った。

いちよう祭り参加状況（表５－４）

年度	開催日	参加団体	来場者
29	11月18・19日	8団体	5,565名
30	11月17・18日	8団体	7,781名

（２）健康づくりサポーター

地域において市民が生涯を心豊かにいきいきと生きがいをもって暮らせるよう、地域における健康づくりを推進することを目的とし、健康づくりサポーターを養成する。また、健康づくりサポーターが、地域に健康づくりの輪を広げていけるよう支援する。

健康づくりサポーター登録者数

（表５－５）

年度	登録者
29	94
30	129

（３）生涯を通じた女性の健康支援事業

妊娠、出産等女性固有の機能及び身体的特徴を有することから生じる女性の心身に関するさまざまな支障や悩みに対応するため、関係所管とともに教育・相談等を実施した。

女性の健康支援事業実施状況（表５－６）

年度	健康教育	健康相談	不妊・不育症相談
29	278回	通年実施	通年実施
30	309回	通年実施	通年実施

保健福祉センター等、市の取り組みの計

6 食育の推進

市民一人ひとりの食に関する理解や関心を深め、健全な食生活の実践を目指す『第2期八王子市食育推進計画』に基づき、食育フェスタ・市民食育講座の開催やライフステージにあわせた食生活を応援する冊子の作成等を行った。

(1) 専門的栄養指導等

生活習慣病ハイリスク者・在宅難病患者等への専門的栄養指導及び集団指導を行った。

ア 個別栄養指導

個別栄養指導状況(表6-1)

年 度	総 数	再 掲			
		生活習慣病	難病	その他疾病	その他
29	46	17	0	13	16
30	45	32	1	0	12

イ 集団栄養指導

集団栄養指導状況(表6-2)

年 度	総 数	再 掲				再掲
		生活習慣病	難病	その他疾病	その他	精神
29	214	0	0	0	214	0
30	149	85	0	0	64	20

(2) 地区組織活動支援

ア 団体支援

市民の食生活の向上、健康づくりの推進のため地域で活動している団体への支援を行った。

団体支援(表6-3)

項 目	実施回数	延べ人員
地域活動栄養士会	12回	101人
八王子管理栄養士の会ダイエタリー・フレンズ	12回	56人

(3) 国民健康・栄養調査

国民の総合的健康増進を図る基礎資料として、健康増進法に基づき厚生労働省の指定地区対象に調査を実施した。

(4) 食育推進事業

第2期八王子食育推進計画の推進を図るため、八王子市食育推進会議を開催した。また、事業の取り組みとして食育フェスタの実施、はちおうじ食育ネット(食育専用ホームページ)の運営を行った。

ア 食育推進会議

八王子市食育推進計画の推進を図るため、総合的な見地から意見交換を行った。

イ ヘルシーマニュー推進事業

市民の健康維持・増進及び生活習慣病予防の観点から、市内の外食産業（飲食店、給食施設、スーパー等）に対し、野菜が多くカロリーにも配慮したヘルシーマニューを提供できる店舗の登録店制度を行い、食環境整備を図っている。

ヘルシーマニュー登録店（表 6 - 4）

年度	登録店舗
30	50

ウ 市民食育講座

6月の食育月間にあわせ、市民の食育への関心や理解を深めるための講演会を実施した。

市民食育講座実施状況（表 6 - 5）

開催日	会場	内容	参加人数
6月10日（日）	北野市民センター 8階 ホール	自分のために！子どものために！家族のために！知って実践！今 食事バランスで大切なこと 講師：安東 克之氏	70名

7 予防接種

予防接種法に基づき、各種予防接種を実施し、感染症のまん延及び発病・重症化の予防に努めた。

定期（A類疾病）予防接種実施状況（表7-1）

区 分			対象者数	延接種者数	接種率	
B型肝炎	定期接種	1回目	3,381人	3,301人	97.6%	
		2回目	3,381人	3,325人	98.3%	
		3回目	3,381人	3,188人	94.3%	
	任意接種 1 （1・2歳児に対する経過措置）	1回目	-	52人	-	
		2回目	-	77人	-	
		3回目	-	354人	-	
ヒブ（インフルエンザ菌b型）感染症		初回	1回目	3,443人	3,350人	97.3%
			2回目	3,443人	3,343人	97.1%
			3回目	3,443人	3,341人	97.0%
		追加	3,598人	3,523人	97.9%	
小児用肺炎球菌感染症		初回	1回目	3,443人	3,359人	97.6%
			2回目	3,443人	3,375人	98.0%
			3回目	3,443人	3,352人	97.4%
		追加	3,598人	3,513人	97.6%	
四種混合 （ジフテリア、百日せき、 破傷風、不活化ポリオ）	第1期	初回	1回目	3,443人	3,376人	98.1%
			2回目	3,443人	3,414人	99.2%
			3回目	3,443人	3,431人	99.7%
		追加	3,659人	3,625人	99.1%	
三種混合 （ジフテリア、百日せき、破傷風）	第1期	初回	1回目	-	2人	-
			2回目	-	2人	-
			3回目	-	1人	-
		追加	-	0人	-	
急性灰白髄炎（不活化ポリオ）	第1期	初回	1回目	-	4人	-
			2回目	-	14人	-
			3回目	-	20人	-
		追加	-	78人	-	
二種混合（ジフテリア、破傷風）		第2期		4,876人	3,770人	77.3%
結核（BCG）			3,443人	3,332人	96.8%	
麻しん風しん 混合（MR）	定期	第1期		3,598人	3,502人	97.3%
		第2期		4,379人	4,129人	94.3%
	任意接種 1 （2～18歳の定期接種未接種者）	第1期		-	-	-
		第2期		-	-	-
		第3期		-	-	-
水痘（みずぼうそう）		1回目	3,598人	3,519人	97.8%	
		2回目	3,598人	3,383人	94.0%	
日本脳炎 2	第1期	初回	1回目	4,059人	4,636人	114.2%
			2回目	4,059人	4,680人	115.3%
		追加	4,098人	4,821人	117.6%	
	第2期		4,783人	5,591人	116.9%	
子宮頸がん予防 （ヒトパピローマウイルス 感染症）		1回目	2,356人	14人	0.6%	
		2回目	2,356人	11人	0.5%	
		3回目	2,356人	8人	0.3%	
先天性風しん症候群対策麻しん風しん 混合予防接種（任意接種） 1 （風しん単独接種分を含む）		妊娠を予定・希望する女性		-	757人	-
		上記の同居者		-	241人	-
		妊婦の同居者		-	68人	-
高齢者インフルエンザ（実施期間：10月9日～1月31日）			148,846人	53,554人	36.0%	
高齢者の肺炎球菌感染症	定期接種		28,817人	8,926人	31.0%	
	任意接種 1（定期接種対象外の未接種者）		-	688人	-	

1 市独自の費用助成制度

2 延接種者数には特例接種対象者（平成10年（1998年）4月2日～21年（2009年）10月1日生）を含む。

南多摩５市定期接種相互乗り入れ実施状況（表７－２）

南多摩５市定期接種相互乗り入れ実施状況

区分		町田市	日野市	多摩市	稲城市	延接種者数
本市の市民が他市で接種	定期	342人	1,818人	1,084人	37人	3,281人
	高齢者 4	340人	872人	1,236人	32人	2,480人
他市の市民が本市で接種	定期	1,147人	583人	191人	28人	1,949人
	高齢者 4	431人	676人	271人	20人	1,398人

4 高齢者の相互乗り入れはインフルエンザのみ。

8 医療安全支援センター

医療安全支援センターを運営し、医療に関する市民からの相談、苦情等に対応したほか、医療機関従事者への研修及び市民向け講座を開催し、医療安全に関する助言、情報提供を行った。

平成31年２月20日、八王子市医療連携推進懇談会に当センターの運営状況について報告した。

（１）医療安全相談窓口

相談件数（表８－１）

年度	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
29	892	54	68	97	62	61	80	80	70	52	79	97	92
30	1,018	85	103	91	88	71	68	97	91	70	81	85	88

相談者（表８－２）

年度	本人	家族・親戚	友人・知人	医療機関	その他	不明
29	587	228	8	2	27	40
30	671	277	11	2	25	32
割合（％）	65.9	27.2	1.1	0.2	2.5	3.1

内容（表８－３）

年度	相談	苦情
29	636	256
30	718	300
割合（％）	70.5	29.5

処理経過（表８－４）

年度	課題整理	対処方法の提案・助言・説明	医療・関係機関案内	当該機関（施設）へ連絡	立入検査（担当部署引継ぎ含む）	相談継続	市の関係部署案内	傾聴	その他（相談者から中断）	対応困難で終了（暴言等）
29	3	427	330	2	2	12	89	12	15	0
30	6	586	331	3	1	11	56	22	2	0

(2) 講演会

講演会等 (表 8 - 5)

講演会名	開催日	会場	テーマ・講師	参加者数
医療関係者向け 医療安全研修会	10月24日 (水)	八王子市医師会館	予防接種アップグレード ～ 予防接種を安全・確実に行う ための知識と工夫～ 講師 橋本 政樹氏	77名
市民向け 医療安全講座	2月13日 (水)	生涯学習センター (クリエイトホール) 第2学習室	歯科医療の上手なかかり方 講師 鳥山 佳則氏	42名

9 口腔保健支援センター

医療従事者、福祉施設職員への研修を実施したほか、口腔機能の維持に関する知識の普及啓発するリーフレットを配布し、市民の生涯にわたる健康の保持及び増進を図った。

(1) 研修会

研修会 (表 9 - 1)

研修会名	開催日	会場	テーマ・講師	参加者数
医療関係者向け 研修会	12月19日 (水)	生涯学習センター (クリエイトホール) 5階ホール	障害児への医療支援 講師 小沢 浩氏 松浦 信幸氏	93名

(2) 普及啓発

リーフレット『介護予防で健康長寿 口の中を大切にしよう』を5,000部作成、高齢者あんしん相談センターや保健福祉センターに配布し、講座等で活用した。

10 災害対策

保健所 (健康部) は、医療保険部と共に、災対医療保険部・健康部として市の災害対策本部に位置付けられている。

(1) 体制

保健所の危機管理対応にあたるほか、災害対策本部、水防本部など市災対本部への配属、さらに災対医療保険部・健康部として2次救急病院等15か所の緊急医療救護所に要員を配置している。